

平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月12日
東

上場会社名 株式会社エプコ 上場取引所
 コード番号 2311 URL <http://www.epco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役グループCEO (氏名) 岩崎 辰之
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役CFO (氏名) 吉原 信一郎 (TEL) 03-5244-6387
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日 配当支払開始予定日 平成26年9月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	1,524	△0.9	243	△29.0	221	△38.5	132	△30.0
25年12月期第2四半期	1,538	—	343	—	360	—	189	—

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 85百万円(△70.1%) 25年12月期第2四半期 284百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	29.63	—
25年12月期第2四半期	42.31	—

(注) 当社は平成24年12月期より決算期を1月31日から12月31日に変更しております。これに伴い、前第2四半期(1月から6月)は、比較対象となる平成24年12月期第2四半期(2月から7月)と対応する期間が異なることから、前年同四半期の比較については比較していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第2四半期	3,284	2,970	90.4
25年12月期	3,571	3,017	84.5

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 2,968百万円 25年12月期 3,017百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	25.00	—	30.00	55.00
26年12月期	—	25.00			
26年12月期(予想)			—	30.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,093	△6.2	458	△45.4	435	△47.4	267	△42.9	59.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年12月期2Q	4,658,000株	25年12月期	4,658,000株
26年12月期2Q	189,273株	25年12月期	189,273株
26年12月期2Q	4,468,727株	25年12月期2Q	4,468,727株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	10
(重要な後発事象)	10
5. 補足情報	11
(1) 販売の状況(連結)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業業績を背景に緩やかな回復基調が続く一方、4月に実施された消費増税に向けた駆け込み需要とその後の反動減の影響等により、景気の見通しには不透明感が残るところとなりました。

当社グループが主に関連する住宅業界におきましては、政府による住宅取得促進策や歴史的な低金利により、消費税率引上げの影響が緩和されることが期待されましたが、戸建て住宅等で駆け込み需要の反動減が顕在化し、新設住宅着工戸数は前年同期比での減少傾向が続いております。

このような事業環境の中、当社グループは、既存事業において安定収益の確保を目的としたサービスラインの拡大及び業務効率化の取組みを実施する一方、スマートエネルギー事業を今後の成長分野と位置付け、2016年に予定されているわが国の家庭向け電力小売りの自由化に向けて、新規事業を立上げるべく先行投資を実施しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,524百万円（前年同四半期比0.9%減）、営業利益243百万円（前年同四半期比29.0%減）、経常利益221百万円（前年同四半期比38.5%減）、四半期純利益132百万円（前年同四半期比30.0%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 設計コンサルティング事業

消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減により既存得意先からの給排水・電気設備設計受託が減少したのに対し、設備設計以外のサービス（建築設計、システム開発受託等）が増加したことで、売上高は若干の増収を確保しました。

一方、収益性の低いシステム開発受託案件の売上増加で設備設計売上の減少を補ったことで全体の利益率が低下し、売上高は1,008百万円（前年同四半期比1.7%増）、営業利益は352百万円（前年同四半期比9.7%減）となりました。

② カスタマーサポート事業

既存得意先における受電件数の増加及びアウトバウンドサービスの拡大に伴い、受託が堅調に推移したことにより、売上高は363百万円（前年同四半期比25.1%増）、営業利益は131百万円（前年同四半期比96.4%増）となりました。

③ スマートエネルギー事業

2016年に予定されているわが国の家庭向け電力小売りの自由化に向けて様々なサービスを立ち上げるべく、人材の採用及びシステムの開発投資を推進した結果、売上高は98百万円（前年同四半期比7.0%増）、営業損失は130百万円（前年同四半期は営業損失19百万円）となりました。

④ その他事業

将来を見据えた既存事業の見直しの一環として申請監理事業の受託を縮小する方針であることから、売上高は55百万円（前年同四半期比67.0%減）、営業利益は7百万円（前年同四半期比66.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて13.7%減少し、2,545百万円となりました。これは、主として現金及び預金が266百万円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて19.1%増加し、738百万円となりました。これは、主として関係会社株式が124百万円増加したことによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて、8.0%減少し、3,284百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて45.5%減少し、281百万円となりました。これは主として未払法人税等が151百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて14.9%減少し、32百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末と比べて43.3%減少し、313百万円となりました。

③ 純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.6%減少し、2,970百万円となりました。これは、四半期純利益132百万円の計上による増加の一方で配当金134百万円の取崩し及び為替換算調整勘定が44百万円減少したことによります。

キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて252百万円減少して1,576百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は84百万円となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益221百万円を基礎として、売上債権が40百万円減少したこと及び法人税等の支払額208百万円を支出したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は192百万円となりました。これは主として、関係会社株式の取得による支出147百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は132百万円となりました。これは、主として配当金134百万円を支出したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年7月30日発表の通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,238,751	1,972,492
受取手形及び売掛金	510,744	468,169
仕掛品	107,990	38,308
繰延税金資産	36,361	8,325
その他	67,587	69,889
貸倒引当金	△9,896	△11,411
流動資産合計	2,951,538	2,545,774
固定資産		
有形固定資産	134,845	104,773
無形固定資産	75,876	80,010
投資その他の資産		
関係会社株式	210,260	334,420
関係会社出資金	104,732	97,563
その他	94,386	121,975
投資その他の資産合計	409,379	553,959
固定資産合計	620,101	738,744
資産合計	3,571,639	3,284,518
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,998	4,768
未払金	138,778	84,231
未払法人税等	209,127	57,296
前受金	76,538	39,193
賞与引当金	11,150	5,157
その他	71,842	90,425
流動負債合計	515,437	281,071
固定負債		
長期未払金	15,028	11,360
その他	23,441	21,389
固定負債合計	38,469	32,749
負債合計	553,907	313,821
純資産の部		
株主資本		
資本金	87,232	87,232
資本剰余金	118,032	118,032
利益剰余金	2,822,555	2,820,914
自己株式	△188,763	△188,763
株主資本合計	2,839,056	2,837,415
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	—	△3,226
為替換算調整勘定	178,676	134,571
その他の包括利益累計額合計	178,676	131,345
新株予約権	—	1,936
純資産合計	3,017,732	2,970,697
負債純資産合計	3,571,639	3,284,518

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	1,538,907	1,524,327
売上原価	839,257	838,958
売上総利益	699,650	685,368
販売費及び一般管理費	356,071	441,471
営業利益	343,578	243,897
営業外収益		
還付金収入	22,243	—
受取利息	1,177	1,882
持分法による投資利益	187	—
その他	290	297
営業外収益合計	23,899	2,180
営業外費用		
持分法による投資損失	—	20,578
為替差損	7,182	3,825
営業外費用合計	7,182	24,403
経常利益	360,294	221,674
特別利益		
固定資産売却益	—	175
特別利益合計	—	175
特別損失		
構造改革費用	59,040	—
固定資産除売却損	1,053	10
その他	142	—
特別損失合計	60,236	10
税金等調整前四半期純利益	300,058	221,839
法人税、住民税及び事業税	113,052	53,225
法人税等調整額	△2,079	36,193
法人税等合計	110,973	89,418
少数株主損益調整前四半期純利益	189,084	132,420
四半期純利益	189,084	132,420

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	189,084	132,420
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	—	△3,226
為替換算調整勘定	95,840	△35,258
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△8,846
その他の包括利益合計	95,840	△47,330
四半期包括利益	284,925	85,090
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	284,925	85,090
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	300,058	221,839
減価償却費	32,841	32,304
持分法による投資損益(△は益)	△187	20,578
売上債権の増減額(△は増加)	△50,945	40,403
仕入債務の増減額(△は減少)	△846	△3,230
その他	△37,306	△22,493
小計	243,614	289,401
利息及び配当金の受取額	2,229	2,352
法人税等の支払額	△52,392	△208,301
法人税等の還付額	-	861
営業活動によるキャッシュ・フロー	193,451	84,315
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,928	△1,946
関係会社株式の取得による支出	△223,500	△147,000
有形固定資産の取得による支出	△8,391	△22,206
有形固定資産の売却による収入	-	32,109
無形固定資産の取得による支出	△13,507	△16,913
その他	△5,360	△36,266
投資活動によるキャッシュ・フロー	△252,687	△192,223
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の発行による収入	-	1,936
配当金の支払額	△111,621	△134,074
財務活動によるキャッシュ・フロー	△111,621	△132,138
現金及び現金同等物に係る換算差額	21,280	△12,764
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△149,577	△252,811
現金及び現金同等物の期首残高	1,706,074	1,828,930
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,556,497	1,576,119

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	設計コンサル テイング	カスタマー サポート	スマート エネルギー	計				
売上高								
外部顧客への売上高	990,294	290,004	91,771	1,372,070	166,837	1,538,907	—	1,538,907
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	990,294	290,004	91,771	1,372,070	166,837	1,538,907	—	1,538,907
セグメント利益又は損 失(△)	391,019	67,082	△19,046	439,054	22,476	461,531	△117,953	343,578

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、申請監理事業を含んでいます。
2. セグメント利益の調整額△117,953千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	設計コンサル ティング	カスタマー サポート	スマート エネルギー	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,008,050	363,008	98,218	1,469,277	55,050	1,524,327	—	1,524,327
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,008,050	363,008	98,218	1,469,277	55,050	1,524,327	—	1,524,327
セグメント利益又は損 失(△)	352,946	131,794	△130,272	354,468	7,551	362,019	△118,121	243,897

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、申請監理事業を含んでいます。
 2. セグメント利益の調整額△118,121千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、今後の成長分野としてスマートエネルギー事業に注力する方針であることから、組織変更を行い、第1四半期連結会計期間より事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを従来の「設計コンサルティング」、「カスタマーサポート」、「申請監理」の区分から、「設計コンサルティング」、「カスタマーサポート」、「スマートエネルギー」の区分に変更しております。

それぞれの報告セグメントの概要は次の通りです。

「設計コンサルティング」では、主に低層住宅の建築設備の設計・積算受託とそれに伴う建築設備のコンサルティング業務および設備工業株材の加工情報提供業務を行っております。

「カスタマーサポート」では、住宅会社から既存住宅を対象としたカスタマーセンター業務を受託し、住宅を購入したお客様からのアフターメンテナンスやリフォーム等に関する要望・お問い合わせにお答えしております。

「スマートエネルギー」では、主として太陽光発電パネルの受託設計業務、家庭向け蓄電池のレンタル業務および家庭用余剰電力の買取サービス業務を行っております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

持分法適用の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間より、新たに設立したパナソニック・エプコ エナジーサービス株式会社及び当社が重要な影響力を与えることとなった深圳艾科築業工程技術有限公司を持分法の適用の範囲に含めております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 販売の状況(連結)

(単位:千円)

セグメントの名称		前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	
		金額	構成比	金額	構成比
設計コンサルティング	給排水設備設計	786,935	51.2%	753,607	49.4%
	電気設備設計	116,654	7.6%	94,951	6.2%
	その他	86,704	5.6%	159,491	10.5%
	小計	990,294	64.4%	1,008,050	66.1%
カスタマーサポート		290,004	18.8%	363,008	23.8%
スマートエネルギー		91,771	6.0%	98,218	6.5%
その他		166,837	10.8%	55,050	3.6%
合計		1,538,907	100.0%	1,524,327	100.0%